

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第3区分  
 【発行日】平成27年9月10日(2015.9.10)

【公表番号】特表2014-523959(P2014-523959A)  
 【公表日】平成26年9月18日(2014.9.18)  
 【年通号数】公開・登録公報2014-050  
 【出願番号】特願2014-523071(P2014-523071)  
 【国際特許分類】

C 0 8 F 210/06 (2006.01)  
 C 0 8 F 210/02 (2006.01)  
 C 0 8 L 23/16 (2006.01)  
 C 0 8 K 5/107 (2006.01)  
 C 0 8 J 5/18 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 F 210/06  
 C 0 8 F 210/02  
 C 0 8 L 23/16  
 C 0 8 K 5/107  
 C 0 8 J 5/18 C E S

【手続補正書】  
 【提出日】平成27年7月23日(2015.7.23)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

置換フェニレン芳香族ジエステルを含むランダムプロピレン/エチレンコポリマーを含むフィルムであって、前記ランダムプロピレン/エチレンコポリマーが、0.65より大きいエチレン組込み指数および下記式

【数8】

$$\frac{\text{キシレン可溶分wt\%} - \text{エチレン合計wt\%}}{\text{エチレン合計wt\%}} < 0.8$$

に従うキシレン可溶分含量を有する、フィルム。

【請求項2】

前記ランダムプロピレン/エチレンコポリマーが2.0よりも大きいエチレン比を有する、請求項1に記載のフィルム。

【請求項3】

前記置換フェニレン芳香族ジエステルが3-メチル-5-tert-ブチル-1,2-フェニレンジベンゾエートである、請求項1に記載のフィルム。

【請求項4】

0.90以上のB値を有する、請求項1に記載のフィルム。

【請求項5】

第1のシール部分および第2のシール部分のそれぞれが1つの層の構成要素である、第2のシール部分と接触している第1のシール部分を含むヒートシールを備える物品であって、前記層が、置換フェニレン芳香族ジエステルを含むランダムプロピレン/エチレンコ

ポリマーを含む、物品。

【請求項 6】

前記ランダムプロピレン/エチレンコポリマーが 0.65 より大きいエチレン組込み指数および下記式

【数 9】

$$\frac{\text{キシレン可溶分wt\%} - \text{エチレン合計wt\%}}{\text{エチレン合計wt\%}} < 0.8$$

に従うキシレン可溶分含量を有する、請求項 5 に記載の物品。

【請求項 7】

前記ランダムプロピレン/エチレンコポリマーが 2.0 より大きいエチレン比を有する、請求項 5 に記載の物品。

【請求項 8】

前記第 1 のシール部分および前記第 2 のシール部分のそれぞれが単一フィルムの構成要素である、請求項 5 に記載の物品。

【請求項 9】

前記第 1 のシール部分が第 1 のフィルムの構成要素であり、前記第 2 のシール部分が第 2 のフィルムの構成要素である、請求項 5 に記載の物品。

【請求項 10】

前記層が二軸配向フィルムである、請求項 5 に記載の物品。

【請求項 11】

前記層が多層フィルムのシール層である、請求項 5 に記載の物品。

【請求項 12】

置換フェニレン芳香族ジエステルを含むランダムプロピレン/エチレンコポリマーを含むフィルム、および

第 1 のフィルム部分を第 2 のフィルム部分にシールして容器内部を画定しているヒートシールを備える、容器。

【請求項 13】

前記第 1 のフィルム部分および前記第 2 のフィルム部分のそれぞれが単一フィルムの構成要素である、請求項 12 に記載の容器。

【請求項 14】

前記第 1 のフィルム部分が第 1 のフィルムの構成要素であり、前記第 2 のフィルム部分が第 2 のフィルムの構成要素である、請求項 12 に記載の容器。

【請求項 15】

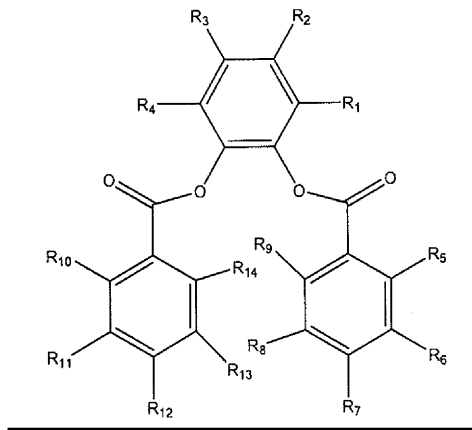
容器内部に入れられた食料品を含む、請求項 12 に記載の容器。

【請求項 16】

前記置換フェニレン芳香族ジエステルが、下記の構造 (I I)

【化 1】

(II)



[ 式中、 $R_1 \sim R_{14}$ は同じでありまたは異なり、 $R_1 \sim R_{14}$ のそれぞれは、水素、1個から20個までの炭素原子を有する置換ヒドロカルビル基、1個から20個までの炭素原子を有する非置換ヒドロカルビル基、1個から20個までの炭素原子を有するアルコキシ基、ヘテロ原子、およびそれらの組合せから選択され、 $R_1 \sim R_{14}$ のうち少なくとも1つは水素ではない ]

を有する1,2-フェニレン芳香族ジエステルである、請求項1に記載のフィルム。

【請求項17】

$R_1 \sim R_4$ のうち少なくとも1つまたは2つまたは3つまたは4つのR基は、1個から20個までの炭素原子を有する置換ヒドロカルビル基、1個から20個までの炭素原子を有する非置換ヒドロカルビル基、1個から20個までの炭素原子を有するアルコキシ基、ヘテロ原子、およびそれらの組合せから選択される、請求項16に記載のフィルム。